

主催：東京学芸大学 男女共同参画推進本部

後援：小金井市



第18回男女共同参画フォーラム

平成26年
11/3
月・祝

第六二回小金井祭 男女共同参画推進本部企画

ハンセン病とマイノリティ

— 日本社会の縮図を見る —

国立ハンセン病資料館学芸員

金貴粉氏

これまで一般社会からは「ハンセン病患者」についてひとくくりに捉えられることが多かった。
しかし、日本のハンセン病療養所には視覚障がい者、女性、在日朝鮮人など多様な人々があり、それらの人々が共生してきた。ハンセン病患者・回復者が暮らす社会はまさに日本社会の縮図である。
本講演では彼ら、彼女らの視点をふまえ日本のハンセン病について考える。

【会場】東京学芸大学講義棟S四一〇室

【講演時間】午後2時～午後5時(受付開始1時半)

前半 2時～3時20分「ハンセン病の歴史」

後半 3時30分～5時「ハンセン病資料館のあゆみと活動」

*入退場自由・無料



本会は本学教員FD研修会の認定を受けています。



主催・お問合せ

男女共同参画推進本部・男女共同参画支援室(合同棟2階)

TEL・FAX 042-329-7894(直通) / 内線7894

Email shien1@u-gakugei.ac.jp

URL <http://www.u-gakugei.ac.jp/~danjo/support/>